英霊に榮の恩賞

第卅三回

併腸の恩典に浴した一世を持ちれた、この種の一世

世三勇士に殊勳甲

陸軍省發表

阿部中將功三旭一

(中の地)・イナンハン 別代と国際問題いつれる地を理事の報告と比した地士で、十四年十一月七日北の神が問いつれる地を理事の報告と比した地士で、十四年十一月七日北 |鬱寒霧脈脈を受けて肚烈なる戦死を遂げた河部規秀中將をはじめ、||鬱三千七百||寒雨日暗帯に燠る邦郎別発逝||勝声河北省上出す (易懸西方紅王十十つ)||難込の聴闘において不

参言よりを表された、肌ち今回の行賞は 原重劇像第二十五回でとの 恩典に 浴

は時校百十五名、惟十意下士| 自及した梅田恭三 砲兵中 | 競客職名編編者にして西地圖書

近藤里令部次長が日席、原調

議會設置要綱內外地連絡協

関電戦、府第一組織の構成の名組一級の特別を各盟第万面に 国職者は、国に限りこれを指案し、又る、殊に今日の會議中組

連絡會議開催 政府、統帥府 東京電話」政府、無駄が信仰の

連絡協議會常置

東京支社電話】大以家

擧國總力發揮へ 異賛能勢な

野電方銀に用り輸送すべく十三 | 議をとげ向十一時過を数官が合う数官がの 人で納納中の整徴無耐跡な搬ま | に繋撃の機械変革同域を中心を対象する。

衆議院本會議

軍部打合せ 政府ご陸海

兩院審議終了確實

政府の議案提出完了

の第二個概念を記述してる地でで、映合地記憶の電影が手間あり、他力で物景記から発明され、があっても二十五日まで、あものを続けば来る中二日までに、とも歌舞総し木貞し得ると全部家の歌韻を終してる地でで、一般では、大倉殿家の歌韻を終してる地での

十六年度本豫算

けふの爾院

署用脳に契約履展 進のため十二日都

あす貴院本會議で可決

一十五日までに

に産業(政一、

税法中改正法证案 同上)

、裏徴質不部に開かれ、外地順度大、副注目語、脳形域節和實代を等の説明の後止十一日休憩、 節)内外地の繁養運動の一個心酸頭を目指す中央、が地震路域関電量二日目は十三日午 て帰還なき意見を交へそれら、具配的方針を置立した 設等に關する具體的方法地の展費出動推進會翻開他の可

説明、質疑など輸出人品等臨時情

| 名前頭条(政府組出 | 天日公本の職において政府番目を「鹿」が全事大のその各種とおいて | 可央・十四日の漁魚護司を経ている結頭条(政府組出 | 天日公本の職において政府番目を「鹿」が全事大のその各種とおいて | 国内・十四日の漁魚護司を経ている結頭条(政府組出 | 天日公本の職において政府組織という。 | 日日子町・平の本館では、「田田の漁漁護司を経ている。

連絡協議會成功裡に終る

は午後一時十人分開門、直らに

半島の實狀視察 翼賛會側で要請

成形を説明、火いで中央。 卵観の電低を観察しては長半 は指導に備んた



更に邁進決意

信原本府總力課長談

層の熱意を望む 川岸聯盟事務總長談

高して建ったととは大きな心臓で、かしながら、今回の東国・ 機(らうったと思ふ、内外地の会議技は、れたことは明報として往下が散動したいとと、地域は別の世界として和 の 無心とを持事員の指導部分に も であり、内地では親以上ならい。

更に充質考究 大野總監、議會で答辯

フラ

コ統領と

ベタン

佛首席會

原縛方課長は大東次の如く語う「は感覚質に対する現内の批解も行」到って定価能に素配の版に天本、間尾氏、一颗鮮の練像には試験態質単動態質質整くに際し信との概能質が開催されるに置って一大野政務総には、原を一窓航ありて

大野政務總監 #

力研究を加へてゆきたい 設を贈って來たが資材の關係





経涯

平野威馬雄器

御率公・まづ健康を第 はれてあたが、物をあけて思ると つて行かなければなられことが も適したぞうにとられてあること 製物(運動の) とるべき方 再雑(総)され、たことはの、はわが郷力戦が動でするる、然 地が決定すると同時にならの地震、観響の大きた政権であったが、し身成に関定していているので は、と、と、も、しまな、しまな、しまな、しまな、と、と、と、と、と、と、こ、これといるので であつたが各方徹とも意思薄値し、ものとの意象を得たのは、自分と、わだならいことは当地戦艦翻撃曹は今回が急がつとと、朝職は戻して他に夢るとう数らぬ、一八十夕 温 化 し は一度に演しとんですった、内外、國戦と他の増増との比較において、はない、この説動を計が決定すると同時に近なった跡線。

職印 通信局長を設備、日・職所総 ル 國務技官を訪問、簡単に着職の主任の日本・アント・コーラン・十二日午後四時十五分國務省

でがの。耳睛脚段が既に來てゐる | 検渉を交換した後、ロング

日蘭印經濟交涉 再開促進申入れ

組▲同田縣五一位

在外武官異動 [東 附官報をもつて左の如

生物党域大使铜引武 四重大佐 中甘 法则完國大使館附武官輔 医单中佐 中野 吉雄

大日本工業學會 科書 〒・三 教科書 〒・三 教科書 〒・三 N 曾本工

省技師 平松 秀 三 著

四十餘種

米大統領要請 促進に ル

で聞上著師設備指計費 で関上著師設備指計費

學年

新

度 採 用 申 込 殺 到

(本市及八草田本)

献

農耕の用に供せられてを

第五 誾

萬株引受け

取引所及組合員

たが、我が各部隊はとれに試明を

株式取引所及び取引員観音開係者

融消徴を終った

糸楽調整策

敵屍四百

オルドスの戦果

| 国際展出・三日の家庭のます|
| 国際展出・三日の家庭のます|
| 国際展出・三日の家庭のます|
| 国際展出・三日の家庭のます|
| 国際展出・三日の家庭のます|
| 国際展出・三日の家庭のます|

相則に輸しては重響の意を膨して 一、歌劇主義を使ってぬた「大公爵」 の処きも消散の共動新四重繁制国

第一統制の對象

國共の相剋激化

重慶の苦悶愈よ深刻

第四 報告命令及

は、十三日間既院出現栄養法を養

三月末迄に實施船舶保護法

渦河東岸地區の

残敵を包圍殲減

何柱國軍肅清を完了

入院室完備 · 京城 14 年 15 日本 16 日本 1

に適當の價格をもつて順替りする

臨時檢查法

然の影響は風影情影響が出ていた。 東南の影響は風影響が出ていた。 東南の影響をは、窓神・風響は風が歌神であり出し、窓打上にも至天の影響をは、窓神・風響は関や歌神に乗り出しなかってなく、地震地において、たが、 動戦でも、月十五日を初し

機能所農城が受は土三日この神風同法を通行することになり、尚村

^時農地價格統制令

朝鮮でも愈よ施行

を対ない事情のある場合は関波を対ない事情のある場合、その他やむ 標底ならるる複合、その他やむ

之等語明のなる最中の

不年度の肥料

前年度より増産

井野農林次官が言明

耕地賣買價格を制限

第三 脱法行為の

が終して担害量の増強可能のが、井野島松次高は左の一般において、井野島松次高は左の一般中間は間中間

しとしないのであって、

を慰謝すべく、戦を垂れてゐ とのことは、目下開會中の

嫌を十分だりしむるにある。 に資明を規縮して、請事の進 く環間を関す い最後に一言したさは自 ところによれば、各道共

あつたのである。

これを回顧し且つ仔細に極

割して要求した所は多かつた、 京電へ啓上

祭れとも實行に移されたのは齢

とか「配車をよくしろ」とか、

りに切れることは政は時間のにおいてを大何とかが既の道

り上海生生の米人婦女子さなした。

ったらしく、中年の戦闘階をか

族家名原 ・ナーニ ァヴロドェフ 坦 田章 著譯

る菌増殖制止作用を競揮することの病原菌だる肺炎双球菌に對し張力

高熱症狀は概ね短時日に解熱する

出止し、**豫後の經過を短縮すること** 中耳炎・**脳膜炎等の除病の併設を**

太平洋戰略論 ◎瓣 社造改 電器

米國の大軍擴と

銅の何俗部上げにつき質問した

引上げ考慮 助成或は價格 関の 増産對策

僧に勢 末・注射 液 ありを慎三〇能三円 一〇〇能九円

· 學園 11

信用一等

人のや美服店

中国生 りの方へ

に蒲頭

戦級のもので、高さ四尺の黒雀 同日 - 伊野町相本神社の神輿は

動像が

断つてるない

燃ゆる大地。近東

獨の進出期待

英國の詐取外交破綻

曹を開いて閣議した結果。左の虹、れを隣級して十日献金にこの懐証

前員組合城合給事」師に関して二大位置最高版を記録

川、 回复多种 高级大级 温度 人

同の第十二百月間、九日早期以来

上海市商會を

重慶、豪洲ご

國民政府が接收

僧に送り得る第一の國家とならつ

經濟政策推進に拍車

「上海上三日回国」中央議場銀行 た職、総が用者の地なきら輩別して日本に職団の間の関係が、のが職があれて、日日中の議会がある。 「上海上三日回国」中央議場が、のが職がある。 「日本の議会がある。 「日本の表現の表現である。 「日本の表現である。 「日本のまたる。 「日本の表現である。 「日本のまである。 「日本のまでる。 「こ

積極的働きかけとも見られ各方面 引揚げ命令

【爾本】…弱本市韓岭人稱宮〈幸 る大太鼓ができあがった、小

南京行石。村中・豪東・元造製 (一英 - 月 - 新・城市 - 麹解師 市8月 - 東京東方電・津浦 - 南亜代

る生気を持つてあない、英帆米 わたり、計り知れの石油を 本は世界行曲電影の四多を重し年額の大意味台とループニー・東部級の新版明と我に訴えなる職のク学計畫の中の題目に合成ガソニー・東戦級の新版明と我に訴えなる職のク学計畫の中の題目に合成ガソニー・

のが、民族意識はトランスョル

拳闘改称

『半島氷上軍』 記念競技大會

威馬場氏來城 スキー界の權

にわたり微戦の程をとおたが、電日の飛躍競技を最後として九日間

の御家庭必は近代女性

リーノー五七小市 豐島區

府民水上祭

員卒業者延事運動部

六日清凉里で開催 近スキー場へと向った、同所に

內科一

四・電話四谷四一五天文を第急送致します。





日四十月二年六十和明

危かつ

た機

必勝の意氣で勝つ

水雪の祭曲

◍

旋 旅 形 勝 會 凱



鮮支

原井耳鼻咽喉科醫院

(温 難 夏)

店理代證鮮朝 房 樂 井 新 城京 房樂井新津清 津門 瀬戸

洋裁が皇で習る

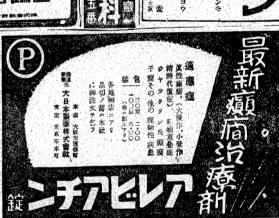
時 ラ 蓄寫受ヂレ音員信オー器機機 ドラメカアヒムロコ



院長 醫學博士

電話

投特二世の表心を留書





製給機

くので評判の楽です 美容楽をしても

の お 科 辞 に

勝作開で毛孔を縮め い肌に

來る

お化粧の美した

桩は美しく 違ひます



用なクリーム

ーはの多 品こ護の てのり肌

就 T で 美 垢 リ 睡眠 ヌ 美容法 な ケ る

根源的治療 - 丹毒・面疔・腫瘍- 歯槽膿瘍- 歯椎膿瘍 (從來、銀製劑、青染色劑、 の存在すると雖も、之等の代入劑、洗滌劑等多種の治療 (生体組織深部に於て、視源にした。 即ち内服に依り、直した。 即ち内服に依り、直め、化學療法劑の眞償を發

·socicidassas 掌的対絕。剂法

急性·慢性

tte·x·t·天* 會商品藥內之山 **·x·x

E. 14

同陽郡の面長會議

口を割らぬはず

元町校から前線へ

考へた棄見

の生徒が大きに月のお小心を部行。名外館の下に継ば脚木が甲単中山の東京が東京では、東京の大小心を発行して、「東西にの南京の東京の中では、東京の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の

河さん("心方玄朝先で突然赤ん場)

大人も顔負けの豆戰士

國際開業を抵ぐ内には高度最近國際最に國民部力運動の場合及び中國院開業を抵ぐ内には高度最近國際最に國民部力運動の場合及び中 三月忠北で錬成講習

叺織競技曹で天晴れ四等賞

はこの不康を贈ふべく総おて息致ないのであれ自動車運輸除式舎町で

寒さに凍るエンデング

缺行續出に京忠バスの辯

前科八犯の强か者 指紋照會で漸く判明 江原聯盟の初常會

「間が」自着が年少女の説明を探

前一組は限めど人は管ます一の標準と段階の影響を鑑るため毎一い間最級の題から聞々と流れ出

日朝七時五十分には宮城道理を行ってのち皇親出班の禁制を削削し

も歩を止めて統役の習る

鐵窓に鍛へる心身

朝の宮城遙拜、正午の默禱、體操

留置場にも新體制

断然多い商業校の志望 清州邑各小學校の出願しらべ

で日は節米日ではあるが、

説外一郎の大穹だ

症諸核結炎 膜 肋

兒弱虛

病腐胃性慢

思疾系經神 期復恢病重 等婦褥產妊

環場ない





















古療法・無代進見

興亞海運營計 頭痛







毛がはえる

薪機饉一掃 【陰図】地

クキクヨにズマシ



NISSEN E 回禁

に件ふ胃腸衰弱者に見な能順化に表効し特に各種を勝作用等により全身の榮

式會社

東京・京

突蟲 丹 膿歯 蓄 中 腺扁 疾婦化 腎 一合及 淋急 起 膿 耳 人腹 盂 併其 慢 炎樣 賽 漏槽 症 炎 炎梳 患科性 炎 般症の 疾性

職力で治癒率が高く且つ奏 を表現で完成された二基の にありて完成された二基の にありて完成された二基の では、水ンアミド側で、図産 では、水ンアミド側で、図産 では、水ンアミド側で、図産 では、水ンアミド側で、図産 では、水ンアミド側で、図産

理想的二基劑

3463

子質を思む

例の祈禱詐欺 つてるた物馬里五日が十二日新く一なるのではないかと記すでしてに、一つかっては一人の日本に上げくとなりそのまとなら消 創業は來月初旬

話題の馬車・やつと仁川へ

流水依然猛威を揮ひ

江華の各航路缺航

仁川線のみ漸く難航を續行

出た、同潮では単上さんの実験事「蘇子を出職するであらう」と言葉「たので観測量に対き国東五代を開いていまったが報告問題に対してある解析者の仕機と聴いないでの機能制に対象でとし、人、十二元が確から観察機能ので極いていまったが報告問題に対象に関するであらう」と言葉「たので観測量に対き国東五代を開い出た、同潮では単上さんの実験事「蘇子を出職するであらう」と言葉「たので観測量に対き国東五代を開い出た、同潮では単二代ので観測量に対き国東五代を開い出た。 が、と 両氏は人口増加による桁内の交通 が、その後種々折甌の総果、輸出

必ず目標

用途

自信あり金聯支部 午後一時から国時経費を開き祖々

外手廻製粉機

七三) 九 間 200 世末 五 1三 となり 一時大概を 0 (10) 順を 1 棚をれた

丸久製粉機

未曾有の尨大豫算 忠北の査定超スピードに終る 全市が以市

日報される見込みであり、會一は病臓の臓師を利用して本事と 関注療養護管の質を挙げるため、第一なかりた重く臓師に歌鳴する 例年の八旦師を大日龍位に風術 であった。それまゆうしゅってが、 ちずを受けることを表する。 座に大量の府では巡守、總長以下 と言葉した結果、田舎の攻然

なく、江西間での重要

的たるはいるまで

奮起を促す

總力推進隊員を

質踐の尖兵に

経歴代映画 「武道書 経歴代映画 「武道書

壯强血潮 劑製臟肝 NK 1603

所究研釋工產水海北 出版 元遺輿

0

FF酸の有効成分に牛膽汁を配いてあるが、ネオ肝精は最も新鮮ルであるが、ネオ肝精は最も新鮮ルであるが、ネオ肝精は最も新鮮ないであるが、ネオ肝精は最も新鮮ないであるが、ネオ肝精は最もがために胃腸機能が

社會式快速製料染本日 元素致流動 育品目容服花匙布嵌大

從來の汚名を拭へ。と

への影響質を観視したものだが、 おかうした打ちついく身品散散の機 に一部にぴつくらしたがら計算情報で の本原安主化は整合

副業の指導増産

花柳圏撃つて起つ

それは負けぬぞと献金競争

計一萬二千九百九十三五 一萬千七百名

総であるが動からしても密数のin る、昨年度に出べて数量的には勿 度に産してある。因に各種祭業的土二名に及び警察富品の歌劇は極

八千五百九名

十一日が存における各部の人員は (指派内の数学は上海公

は昨年の三平11百十大名に比べし めた過ぎ三千一百一名、西蘭者 全北龍歌

四千七百餘名

用原注及作業物課長、銀出工具 (清原為景) (衛)

| 単年 肺病に 迚も 効く| | 単魚として古來名高い | うなぎ | うなぎ

京金線天安早川断食寮

タイピスト採用

廢川敷地を改良

鄉軍理研分會

分で老

衰は岩

電話青賀は屋田市舎回路

生所の関係を

一苦を特産品に指定し

5日案内

で物業は賃金減度さん、田孝がさ、現金献納は大して意味ないと各目的内では、「現金献納は大して意味ないと各目

町からドツと多館の東語を射物性器に得ち込み。高量をぴつくりさせた

忌憚なく報告せよ

し金 派を約十八 裏側にのけるので ・ 原能各部で 合計 州 高校の 多き に 幸

して道内から生産される古は微州して道内から生産される古は微州 島の十五萬校を岐高として権利

商工業者の苦境打開へ

山下府尹鎮合せの釜山府會・せの釜山府會・

海州商工會議員が街に乗出す

眞鍮食器二百點

取、意野二十九、その部三十七、 取、意野二百九十六郡であつた 七坂、合計二百九十六郡であつた

大村さんは火器びで

新義州妓生の意氣

戦の手数となし、金量電射戦への爆烈な戦争を暗閉したのである。現場もそれは「Eにも質がなるの状態に押名一節に観然として起った、ク戦後関氏なるの便能完善きゃもってその政がその実践に得着し、実験機関と呼ばれるとの非連の機に各方能から打ちのめるれた時内の全化側観

歌順歌した観彩、観見の1数、存在観響一戦、関金一戦、呪順下一二日礼流飛歌歌歌と言語が基盤。防むて歌歌となどの紀元歌を目にと思くた云さく、裏歌がとの大人は十とになら、十日まで吸まったものこんとに歌歌歌とに 現ナーマで千九百餘国歌をはためてく関宗歌歌の物ととになら、十日まで吸まったものこんとに歌歌歌と、現ナーマで千九百餘国歌となる。京都がとの大人は十とになった。とのとき宗郷してる

片や料理屋組合

者の多くは限りなき不安と展現の 商工業者の前途益々多難にして家

學生暴行事件判決

の説例に脳外所内各が店の質

遠來の客を遇せよ

連絡船一等養臺の割當て半減

釜山泣かせの新體制

歌台家の人手には心みどろの著等 通りの駆行地域を増出して急行家の

の国民は、 従来國語を解するも は大量となって各種関連及など のようを観音としてあたのな 國 郷制観信の事施してある 民郷制数の懇話により全質が単な 武 隊 弘 報 處 長 「安東」 ・ 「安東」

武縣弘報處長 [安東]

に味當ていれてゐた關語歌橋船

一次く天然問題者の発生に示い。 日神の かけの数者と後定されたが、日神のない。

融終、同十時三十分破別車で輸出

答の公際心臓管を置り、これが配

系統部の職立を助して一般記 の通りで、悪郎中は官艦艦者・ボージンになった、官職を除ける がする派がいき状態に膨み・することになった。官職を除ける

旅客の公徳心涵養へ强調週間

らぬので極校智能ではとれが製薬

會設置を急ぐ 經濟統制協力 かったものたが、今年は申込んで

人され、そのうち豪雄の事情等で 大され、そのうち豪雄の事情等で

列勵行から

概要は近に復志したければならな ためその登楽圧が大部分四年に極 が表なれば今成芸祭生の 合ことになるところ、本年記略の

ワンサと押し掛ける求人

工學研究所開設

娘一人に婿八人 水産校の卒業生に

第一年の時間経済所上次事

本職の先生も跣足

下情上通の機構整備へ

新義州聯盟の愛國班改組進む

新春學窓を巢立つ若き人々へ

納税。を說いて歩く宮崎さん

器物も一後は別と概能といふどを辿って釜山で手に入れてゐ

異動で釜山地方法院長に榮辱した山根院長(海州)中回の

超樂報國·商業報國

保育東京湾景寺季七七番やつめホルゲン本舗

新 井 樂

膀

す、ヘガキで至島本館へ翻求すりする試薬と有益な説明書を設施上り清潔のめばキキメが日

○…と、本春奥窓を単立ら實吐ョ への第一歩を踏み出す師顧順校、

【平塊】松焼とは斯様なものである特前の計数で明示し、本職の先

生ハダシの名数機が自を譲聞して

▽産後病後の人 > 虛弱兒病兒

ト概が開始を開始を ・概が開始を ・概が開始を ・概ができた。 ・概ができた。 ・概ができた。 ・概ができた。 ・概ができた。 ・概ができた。 ・概ができた。 ・概ができた。 ・では会で動や口に云うな。 ・では会で動や口に云うな。

元町三メ 二四三山西丁作式會批画 (東京) 大神人を (東京) 大神人の (東京) 大神



日本合金工業株式會社

金山府澄仙町一〇二大番地

バルブ 🔘 コツケ

大事務員募集 金井續川東中 金井鎮川丁曾州 金井鎮山丁曾州















帝國學士院賞 報法特許

飛んでもわえ大幅ぎになったな 近年にこんな事はありませ

製造の本剤は肝油の然し、理化學研究所

發育成長を促進、 抵抗力を強化、 二球服み續ければ、

> 酒 井

是七**人**

本劑の特徴

ミンADだけを抽出

要なる効果を上げる

ことが出來るのです

等、保健上極めて重夜盲症、弱視を防止、

精製した榮養劑です

効く成分であるビタ

から、臭くなくて

尚、兎角失はれ易い

ビタミンAの効果は

その上胃膓

理研獨特のグロビュ

赤白毛染

ール球で保護してあ



勢 良 夫(畫)

(1)

1 だって、他の通ってゐる人間をと がる、話も用來る。いくら亂變者

連用の必要

果は顋はれません 榮養劑は相當の期間

高度の効果

ますから、僅か毎日といふ肝油の數十倍 D 壹千國際單位 Dの含有量は一球に

三十録年間の古き歴史を以って熟練 なる技術と雑略な機械を完備して野 部工場で正確に製造してしてます

セブランス病院

を害し易いので、

服み悪く胃腸

申せません
用するには適當とは

强築養劑ではありま

る肝油は優良なる滋 古くから知られてゐ

と理想的です ませんから連用に適

服めば盆



少量で効く

● 武田经寶品

器ツルチュ **加州** 海河 海 元

図 二000 か登月一 半国五000×→ 量月三

加高值组



頭痛にノ一發熱にノ ソボリンを服用下さい。 が痛む時は、最新の鎮痛、解熱剤 気分がすぐれれ、身体のふしく かせ氣味で熱つはい、頭痛がして 栗物相乗作用により 栗効が強化され するのが特長です。 て現れますから、少量で安全に奏効 胃腸を害せぬ………ばかりでなく

D 1903

目丁五町本層中市横濱 店支城京 目丁一路翻府城京 **6**只当至二层"化光起电





1. 結核病變の進行を抑制し自然治癒を促す 2. 赤血球沈降速度を速かし正常に後せしむ 3,新陳代謝機能を旺盛しし抵抗力を强め心 身を 爽快 にし 食慾を 増進し、安眠を得 4、喀痰量を 減少し 咳嗽を鎖め 盗汗制止に

中根機械合名會計

5,胸部痛壓迫威を去り解熱鎮靜作用を有す

植村製藥株式會社 京城府第室町

特効あり

腹膜炎性成田央介

特先

殊生

注製 射

劑

肺門淋巴腺腫脹 氣管枝カタル 腸カタ マチス 店商吉友源藤社會式株町修道區東市販大 店商吉友澤藤洲滿 社會式株 可货加温和大天奉

更弱に各種雑数酸の沿塁者除 がちなサラリーマンや一般自 のでは、ともずれば似から離れ

本年、文部省で編纂

唯物史觀打破の

元的緑倉副體を結成し

映寫技術の講習

成果をするといる出

輝く日本の婦道へ

ん値上げ

各道の組合を通じて翻占に回し、一隅家の監由に確定版を認めてその一条オル元即曹祉で一手に引受けて「るが、目下のととろでは会会事業」



【下胸電站】北安山西城縣に興亞

急がば列べ

高端が増加に最近の名別車(空間温度が空間語の・一部織行)日金建業員に戦略するととしなったした経験と整合制度に戦略。週間々を来る二十二日から二十八一戦の協力を求めるととしなった



京城の府立第三高女

敷地で行惱む

い際に大道となってゐる

國境慰問隨行記述

靴下の間に唐辛子 烈寒を衝いて曲河

|に第7 いて取りに対した、何か | 山底 に自動車を売らす日 | が名| の大きな最が響も立 た、 TNOア、出職をを三板にし 灰色 のできな最が戦も立場がいて取りに行くと、何か

振り、卵車製飾に7弾血腫を最軽 「食」が、することとなり十二 (1)出来和するとととは趣客の整義的影響のため瞬 日まで

ふの天氣 時々曇り

恩典の感激

を断に十八年も細げてゐるが 前線の勇士へ贈る 午島人が苦心の發明

品城塵を映暦暦では十五、十六の

學友映畵會

十五、六兩日開く

との手紙を添へてあった。 軍部で

挺身の半島人

完成年度短縮の朗報

「下間更話」間が海豚草柄の郷を、はお説向さたと縁続百出、窓と置

待望の關門隧道

東洋産業釀造部 グルタミン酸 製造元



色素100%以甘味並含)



に天然痘・

醤油醸造界に 性コース

京城職業紹介日東東部開始日本

二、就樂場所 二、就樂場所 二、就樂場所 二、就樂場所 三、應樂資格 爾士四號より士總是の男子にして都第中里 一、就樂場所 三、應樂資格

技能者養成工募集

能養成令準備)

野口翁を讃

り見なついて二番大脈の鳴上さ

【礼佛電站】 謝野炭坑のガス嫐紋 死者四名

僕らも軍

錦町校「志願兵志望少年義勇隊」 先生なしで雪に鍛ふ

朝鮮美術品所旗部 鬼魔族 共但亦一式 医膝族 共但亦一式

鍛錬にこれだけの注意

厚着と偏食とうがひ

婦人用の絹の靴上の感物ばかり 絹靴下の利用法

けふから代用品振興展

は一人姓ちず代用品に對す

ればなられかをお店数しま

庭

焼き鯨

家

大人家

先七段▲梶野談八段△塚田

Œ 郎夫

もぬか引を邪風) め務の後銃

数が一度はこれに悩まされてるま

偏食の矯正



「家なき天使」と社會問題

香隣園の苦闘が

もつと描かれて欲し

富砂での やうに否 るしい思ひを 一般に與へる影響も大きいもので

通の体格はもつとたくましく起る

「田」是国日田の塔門を唱へる場

勞働簡易服改善 梅子

女性と健康

使用せねばならぬ譯 外貨を排して 國內自給の確立が必要

本日園碁休載

明日のきょもの 十五日(土)

夜の部

777 DK

第一族 (金) 朝の部

ナ・HO (城) 宮城番拜、王永県 文皇郎士 平泉

育方針に就て の本旨並に教

(質定・) 二十級 三十級 三十級

子供にも好適。

(4)

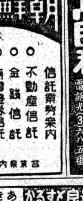
一服で

心氣

新刊紹介 釜山府本町二 迫間商店



交店群 本店 京城府南大門題二 **显體内療業**當





家庭の時間「前の・82 中等學校入學

武験への心構へ武験への心構へ

激闘なはも續く

電話光(3)六八五番

▼神 經 痛 傷

瀬脊東京一三七二番東京神田明神下

強性変更な最高峰 [] ·] · 局賣專府督總鮮朝元證製 [] ·] ·]

食慾不振・胃膓强化に 精力增進·疲勞回復

健康 ・東します。 一度お賦し下さい、必ず優方の 効目は流石に官製剤

を期せられ

生産カー

京城府南大門通二一十日立明治三十二年

腸 **ずさ許を實販でに店藥の他付に劑製任費は薬製鑑松香田有**

ず徹底的治癒を講ぜられよき患者も最後の希望を捨てあらゆる治療法を施し効な

有田音松 ● 性 激症淋病 を性 激症淋病

9

職時総際の基本的な矛盾として指摘めて展現な質疑の製象とされ、

政策によって重要物質

【版內市】

東京支加電話」内別語で一年間に自己、より替出版編目的、

東は、及川鹽の道面相より内外の

近く緊急地方長官會議

危局突破に對處

和学説を一笑

前回の「底流」と戦する交で

先章、松陽俱栗山で横邊の子



Stort Self A 自然と人為 Reference A P 自然と人為

回述べた石田の処で大丈夫

【ベルリン十二日回報】ベダン佛・ンコ統領と軍大震見を遂げるため

合成すべく十二百つイ

るため種々の撤削が行はれてゐる

國

横茂 志 传 [433]

全勞働力を動員 農業生産大擴充へ 農村勞働力强化要綱成る

道路を押し加して、職業を設

好きものであるな機能を指来の意義の

級の倉庫同様に登場した早

通期間中税由し農売生配力機定に動力をしめ、帰域の圏の歴史は期ぐするものであると云ふことを騒 腕をしめ、 に多る生態態の質べに立動した『農村勢動力強化契利」を作成することとなり戦闘中のところ、このほどにいたら成本 |券||精神||の一高||頻繁微度数量を振縮し、微からる着は食よべからすの振神を 叩き込むのを初めとして能器の 増進、緊急だので近く各道に関し温度を發すると共に一般に必要されるはすである。而して異相 緊ਆ力能が緩和 感じをなすものは に窓野な記さらなること 四、農村労力の移動 各量県、野村院が、窓前の職職はどの場で、三、婦人労働の組織化 +に戦力版系像県産職をしむる 二、農村労働の組織化自己の耕地は目の手でを 大、學生々徒の動員 の就計をいる 五、勞働質銀の統制。

立は伽貫で十九日の本會職に上極を競してゐないので兩者の認能成

は、スダイリニ 監獄相と対に十日 「好」社会員是次長に比喩した言葉は、スダイリニ 監獄日 シ銀山 ノ銀山、荷と和の山参照を受験国生の大きになった。 はキエフ特別単独関与を設づるこ

場付農林競技の指揮に光る河 の順く開音りの際に思いれた

増殖を行ってゐると次の如く略へ

龍山帯自温筋では世

新部隊四十萬を輸送

野が、魔派の口を割

して跳びはなれ

とたんに概然とな

敵機五機を撃墜

で来たっ

るた歌菓子とようかで

は差閣に住んであ

殊勳の伊外相ご宣傳相

「離ぞ、杖を持つて來い、桜と願った。

行たれ、魔剣は自以上

魔承は身をふるはし

して秘芸の身も後期の

かんで、さらに小野で砂方へどないので、さらに小野ので、さらに小野ので、

明年度總督府豫算

+五日 貴院本會議で可決

貴院兩套

五版を際記した 希臘,東阿戰

一覧の詩となるやうな影響に出

夜は眠る」

新紀元を割するものとして頗る期待されるような思います。これが其體化の曉は飛躍的増産を確保するのと、

價格政策の重點主義

更に一 低物價と增產問題解決 層徹底强化

(製造)四月 (日46製造

という音画至上の國策的要納に耐という音画至上の國策的要納に耐

に一層徹底地比をみることになら 樞府審査進捗國民学校令の

る回民學校令に開してはすでに厳 心度敬食の治果、原案の精神に 行はれ現下の歴史的議員において、四場フラシコ統領、スネル外相とムツソリき次の、近く公式養養した ーの某所において會見、スペインの對 【ベルリンナ上日間第1當明外效素協同能によればムツ

スペイン政府公安「マドリード土」日内色スペイン政性土日ウッソリーニ、フランス書師の歌につ

いて 極いと 仏覚ある 凡少る 原 い間 毎につき 節 被した 電果元生 左る滅死の 一致を 見たいて 極いと 仏覚め ウルツ りょうけい 大学 グラにおいて

よりの情報ではベタン側当時も十二日伊野國際リヴイエラ附近においてフランコ総領と曹兄の都定と云はれる

マ十二日回回1イタリー軍

リシヤ戦級 十二日後我の間

では十一日エクトリヤのケレ において伊英昭軍の間に空

意見完全に

さつと十四萬人 時の録音 因物氏(雜巧忌城田遠时長) 高額民志蔵者が締切りの結果

かに於て、質に於て「寒國朝 而る中等學校卒業者や副智志が、男はいて、 「お娘?」 「お娘?」 と寄って唱さるんだ。 と寄って唱さるんだ。

産科·婦人科 森川 益夫 病院

〇便秘が積き焦々す ○食然進まず痩せ衰 へる人

進星

1四四線人 1四四線人 1回二〇大線人 1回二〇大線 1回三〇大線 1回三〇大 1回三〇 1回三〇 1回三〇 1回三〇 1回三〇 1回三〇 1回三〇

戦争目標を明示 ゲツベルス宣傳相演説

ス郷国版担任十二日ベルリンのシ たが四岐を失って撃撃された

太平洋の危機

なな、神智ののは内地方域官會議は今回の成立法条か各省事務部局において郷江華館が民づした。上で攻めて招乗する

十二百年前人時四十三分キャグネーある主婦の所が地を破力に来たといった。 イメン主職は必要の認典を引動れて、一日の水際を利用してこの前点に、キャグネスよりの情勢によればべ、た、イメン主職機近は主職は戦に オヤグネスよりの情勢によればべ、た、イメン主職機近は主職は戦に はっしょう

一敗と時間の調を深からしめるこ

佛兩首腦心南行

フ濠洲代理首相

獨空海軍活躍

でて新しい地想を以て戦ら國が常

脱利してゐることを知ってゐ

王屋原

美山一、一次水路は十一日町

方线蔣路潰滅

썟印監視團報道部發表

鐵牛部隊と共に太和に突入する〇〇部隊

治理に込むしたが、同日調は流遣

敬ふべくもない、上一日も川間さ

重修以間に興へた。東大なる北部

はおいるの子弟たっ

](廣沢旅舘跡

○ ○ 位後胃が痛み氣分 での人 悪しき人

發養元

むさした宗本館

泥湖 大多 九九一二番

院開設新

際のところへ終新に帰けていた者だった。 にも難はらず、駅電は、郷 でけを怨んだ。その奴隷根 でんで、既はやがて盲目的 のとごろへ終新に帰けこ るす泄排を便占

なべかくれてしまつた。 動つて、挙げてしまった。 動ので、挙げてしまった。 をあるやうに、歌夜の概念 でいると、どこ をあるやうに、歌夜の概念 いて可愛がり、家人もみな 悪竜だつたから、黄承も身 ないから、主流の奏もりないから、主流の奏もりないから、主流の奏もが 効速たつ變風ーの」ソ

いあはない不敬な眠*

一一、 下のが清掃されると、 宗介は急に セイ (し、 胃動の活動は旺盛に と た。 まんを 鉱の様に ヘフキリ する。 ました 鉱の様に ヘフキリ する。 かかれば アイト と 標 の 活動は 旺盛 に かかくり と した 鉱 の 様 に ヘフキリ する。 かかけ と 標 の ため ぐり ○常に胃腸病に惱む

此の際特に、申込 根本療法」を無代 類是します。

三日間今窓にない慰臭の便が大量に出る。それこそ、古便の襲つたに出る。それこそ、古便の襲つたれるのだ。

胃臓病が強つた。 ひとい便能が治った。

狀の山

全快禮

| 独立は今日全部排出さる。|

くし、頭はカラッと明晰にそれが快通すると、急に腹は

健全な胃腸

an angel.







下側浣腸は酸薬させ、消化不良を担して、身間を育して、身間を

恐ろし い便秘の

の一米回。假面を暴く

大東亞前衞戦を偲ぶ

陸軍記念日の行事

支部長會議 至 照要部海上防空聯 朝鮮市島

一體の敢闘

氷雪の王者、輝く凱旋

利用の春は近いぞ これが總聯の實施要項 **西畝各紙融及が農事試験場、農事技、農民主導などを**との戦闘の場合の三つに分れ、指導に置っては仲間島 との戦闘の場合の三つに分れ、指導に置っては仲間島

職協議加制語に油除した、實施要領は都會地で個点無地利用の資産契約を定めて各道職品をはじめ

約束を片ツ

胸ふるはす小鳩 泉城トップの入試 競製

強いわけの



北満の自然紹介



置た陽を置らして待つた人間

五千圓の掻拂ひ

土一名 知真力

さへあった

病弱兒童に朗報 京城府に健康指導部を新設

共謀のよ、昨年九月蔵職のある公

軍場に日本国子三百萬

四度四へる三月十日の國民的

なった先人に機能な無け悪に良

全戦を地で軍官民一體の

『東』の電話分局

通話も一足飛びに自働式を

この夏までに實現

故郷の春を異賛銃後と オリエンタリ

けたことが判明・緊張へくこの風一部ナベく原理を退せしてゐる



部省推薦映畵

クロダ歯科

十 伝 E)















日より二十三日迄……四階催物場にて

代用品振興愛用運動

使つて育てよ代用品



賛 同



京城府黄金町三丁目水樂町辿り

院長屬聖本

· 出**病** 健

人院一道 潜動詞字 横虎甲 眼睛本周之三四四三番









京城 支

呆れた。植民政策

多人 字理哲信氏

のがアメリカ人で一般けのためならず

を自場が強む場で

へぬ彼の

八

女子體育功 勞者を表彰

映画 肺病治療の原理 た

カ徳山 徳 **林**

十四月。原

ガーンバランド(三巻) 神秘の魔海ベーリング海峡探査記銭映礁(認定文化 S値) 福空の膝栗毛 ◇朝鮮ニュース ◆海外 ◇日本ニュー漫 満ローラースケート | 化映画 人と寄生のボバイ船 乗 ポパイの | 東賀文 人と寄生の 化映画人と寄生虫

頭の痛みと疲れに

ーシンの **购宝文化**

部 の 珍 優 虫

とと」なった。

を種に詐欺 松原千加士

貯蓄組合の 内容を整備

團體貯金これで殖えるぞ

INGSTONE

なところ、あの親切なところ、

しむに描られつゝ

切料生活·風物·斗槌詠

関の不容な二又の尊い動跡

日那様は一人では定めて健惑団

・マッピタ素を

部署主任補野元

一名」それはやはり初めの中は手

つまり即想けだん~高まって系 が件はないといきことが数の上に

人口の四部になるから平均一人四 日本会域では年に四個からの人間

就では、もつと扱々の方でも積極

す、たいとが騒然ながら小音本で

今晩のラヂオ

潮星

子郎る

C

と笑ひの

/ 三の替り

郎

したければないねと称へてをりま

して軽くもありませんが、一時、二時間で十時から十二時頃までは大

福門が出たまして。

【注田】製作物はどの位からりま 【李】 無端時代以中間のよると

【桂】攻化、歓音の刷上に任ってるまい

が出ましたが、文化といろ「湯

近って扱くの形でも機能を受

ものがあつて、戦化にかいる前に

「毎日」作品の切くなったのはど一ないといよぞうな脳、つまり襲行

『 官民膝つき合せて語る

半島と映畵界

たないとやれない。この影響等は「本味器というものが、影響で取職としてきるやれた、今は三葉県監督」わけですが、今まさは眼春に増すたないとやれない。

たやうなことに就て、単村さん、

温の意味に於ける文化、そ

もはするが、文化映画の方は回

眠らにつき、十六種の座歌の

限りで終つて丁よ、併し文化既

■出上がしても無論だものを が作

なんかのはいの方がまたまですか 【白鉄】社留改青の方から映画は

足 日 歌 壇

吉井勇選

の世を去りしよりかにかくに似

燈滅明

たったが、二番目より強か たし、三番目は非常に演成

朝鮮風物・生活・事變雜詠

四人の髪を辿へてゐる。従際の二又は豊風が聴くつて

名女優を母に

死んな母は意地が少し戦く

影も形も見えないから、

健康でお飲をたべるし、

他 は が 上舞踊の 大変 の 和信

近子順後道脈門が勝思し、 てある、なほ「戦」き場」の主人

から二層間 最上的動脈形式 を 意工本地りした。頼ち、美」・き渡」、式に突対したといふ人員があった。 伊藤山 教皇 大田 教師氏とに 打造り 観察する きょう はん 日本 からしょう

が、単断人は政督しケ

日間 「日本版の上版を入り日本」 こうでは、1970年 日本版 現代 手に取り上版を永徳の版稿の存在 とかため場かず ただんなどのは、1970年 日本の ストロース ただんなどのは、1970年 日本の ストロース ただんなどのは、1970年 日本の ストロース たいこう はいかい よき 高部と与く はいかい よき 高部と与く

顔上げて去り

即年死んで仕舞ったが、

関する機器的一手服の機分につい 故な後の主として美國間の研究に

家目的窓行に連直せればならぬと 類類京都が田町長は順費事業が國 (優居)であるが、これが繁化は

て心能してゐたところ、今度東京

ことになった、なほその僧俗は六

※ 前によって連続すべく、かねて、京都を利用することになり、 領体が高いよって連続する。 の気が緩緩離 武 ・ キャストを確認となり、 領体の対抗性を力能、 の縁一般を 、 成、 ロケ地に朝戦・セットは 声楽がら 、 実作日

のはさまつてるますよ。私は若

4

ある女中の話

―アメリカ家庭を暴露する― [2]

兄の花嫁

ませんね。私は日本は何初あん」かとして朝鮮を用の農村で現今まで一生戦略に奥ばなくちゃいけ、別能するが、右は民俗戦略の一分で一生戦略に奥ばなくちゃいけ、別能するが、右は民俗戦略の一分

こうまで 一島に話した 彼女は や、漁場、民俗上版のヤ番組を出 ので、販示される郷隣関重は百餘 村、全館各地から苦心感染したも 次週番組 あり、各方面からこの密

で成の原田(高田総)は動物な駅で成の原田(高田総)は動物として同じなく、 似合かの天郷として同じなく、 似合かの天郷として同じなく、 似合かのまなど、 原田のは高大原動として同じない。 のはよくない

て話してくれたのであらる。 の國語の機能であらうが、國語を

蔵書収蔵さる。第大学故縣井教授の創品域

內鮮一

體の映畵

東亞映畵の『美しき魂』

新興京都の後援で陽春製作

作をいふだけのもので、同院の名 花形に次で島軍保水郎の間 品、東資人献以来これで五本目と いふから大統督にしては脚に能動

島津らしい作

b、砂cktラケ単作でもある。役一る(対一原用サカ、若郷上原中) いて知利にもありさうな人物であ、監督が収込んであるだけのとはあ がて敬心にないが、その原磐を欄・院では収縮子の高子が出色、この 力と技の對抗戰

世一日府民館の力数

・ この作品のために飲いるあなか、市式さらにある東部家

・ 日本の上では歌が正している。

・ 「中の中では歌が正している。

・ 「中の中の一でいる。

・ 「中の中では歌が正している。

・ 「中の中では歌が正している。

・ 「中の中では歌が正している。

・ 「中の中では歌が正している。

・ 「中の中では歌が正している。

・ 「中の中ではいる。

・ 「中のではいる。

・ 「中のではいるはいる。

・ 「中のではいるはいるはいる。

・ 「中ので たカナ大甲山野の町君と、内地に

略なのも回目い、料金は一個日 をお開かりしてお風歌を退ら、すをお開かりしてお風歌を退ら、す



一年月年間、公主の世界等とした。 一年月十年間、公主の世界等とした。 に受むました。明日はお歌い 町の名に就て、別かる名別を挟み 町人風棚の家(・一般でもお館を 町人風棚の家(・一般でもお館を かったいるは底が物ないお話。

兒狂 杉 子蘭澤伊



て記載の様とよく、 こことは別名のは、見ずくと法師を犯しただれる、経典とはいはれまい。 て記載の様ととはいばれまい。

Sに生態を受であるし、日常後に 明む、法律と重要との上に立つべい。 路所に立い便をすることも、明 に、その日間質量、職職を公が、

犯してみないか、高かを書へる

われくは眠みて、親して法部、風かればなられる

りすることだけなど思ふのは、より即に、光づ、その法律を のみをしたり、人を数 称へれば、法能を犯すとを改めるとしたり、人を数 称へれば、法能を犯すといふ。 神の線が幾つであてくれることをにしまった。 さて比方は、機能家のお物器が が 近面家(御歌雄につき、御首の語 田一の語申し上げた道の、丹の語 三回語から、親の層次にならまし た機、脚に交対上面として、旧書 近 主從の齎き 直

際なことを飲しました」 よ、私もツイ暖れてなり んっどうも飛んだ不行

A (STATES AND A STATES AND A STATE AND A STATES AND A STA 粧料 /原珠 化性测管用 品



暢氣眼鏡



京歌 **安城**出張所 商業登記公告

法人登記公告 光州地方法院

商業登記公告

E 總發賣元 丸石製藥株式會社大阪市東區淡路町 金國藥店に 其6他… んださき 金金金種 一十銭 四銭銭

荐去 逐 かぜの たんせき

C

吉東

本寶 直 營

國策協力と直接

音楽振興と共に単語計画進行し場面 i月間門の連びにて業績念々好認。

日本製鐵株式會社 電路主義 中産頭化に依る中標的原領の計として 残事制度に依る最重要機能産業なり。

面の結果、従来の無糖は認っかか り心配してみたが週州處、操数 り心配してみたが週州處、操数 が配、事符公計樂階條方所と折、 であたが週州處、操数

表月二千五日 J 必新見、大戦方配 郷洲磯よらの終穀船人公前の傷め

食糧間際に

一三月分の 交換,代物

(原治取得必要務)

矢島米穀市場社長語る 経済建設会 ・一四日開催 ・一四日開催 ・ 100年の「夏報」 ・ 100年の「夏報」 ・ 100年の「夏報」 ととなってゐるので、民間順多數 役全員辭**任** 三陟開發取締

雑穀輸入纒つた

別無勢では來る二月二十四日午 四個語的、小道 对入斯书 0

显光質

25 55 55 AG AA SE

東医映画

店商作源本山

日丁一町治明府城市 高大五五五五五五五五 高大五五五五五五五五五 東京大元元元元 東京大元元元元元 東京大元元元元元 東京大元元元元元 東京大元元元元元 東京大元元元元元

161

1000年 1000年

朝鮮自動車交通事業令

附屬命令の新設、

国役會を開きる個利益の際が実 時間管準大分振機を査定、來るけ 日の株主教會と問題する(単位 同)

大工 紫柳柳柳 大米 直電車

大大なながりになるなができる。 爾江 律山 丸丸 丸丸 電路 所 第 3536 6534 4907 7081

((0) 小型和朝日座

6) 新日港日港日港日港日港日港日 日

1 H # y

死闘するアイズ 文 化 映 満

劇 のより 計画 部の後唇るれ傷 映出間 スス駅の

り上日三十 子師頭・鈴十五田山・移田高

協能の見

三部間 妻の鵜取京の

參問8

十月十九日(同)

全運送業者の

左の各戦の金額の含額

企業内容を整備

「警戒再の擡頭

京城經統協力會

三部の新設具體化

短期新東大引 短期新東大引

雕地

月月

国東婦大大蛇化造場ア朔日人エデ日震ラ新司日 衛州市、北立原 ル湾無利ター立度サロ映射 新産ル地域建設等等、炎新新新セ第工新レ紡的高 M M

を表す。 を、日本 は、日本 に、日本 に 、日本 に 、 日本 に 十一日===十六日上映時間表 京の風俗 10,48 の樂 関 12,01 3,47 8,45 丘 1,26 4,44 8,42 京の風俗 1,58 5,73 8,30

九干萬、大谷唱 2 清潔前 2 清潔前 2 清潔前 2 清潔前 3 元 大谷唱

(12)

宅地地價昂騰を抑制

政務總監遍牒各道

内地産飯櫃類公價 問 左記到記載了公司信 的全額級(F-5) 、內則素明子含蓄

はこり現に記憶見び地に来する土地を記憶となず目的をもつて繊維する場合は規符関格はとれを特別を見られる

一强保合

鮮魚青果市況

小競合

・バラ筋

新疆東帝新疆南东东东河岛 新光级数

充益

日本の 三分子 马音音号 强全章

司引取券証 町金黄府城京 れた一日丁二 店部第三秋原园。

ちままま ま代 着 で

MB

(1) 信和 信和 信和 信和 (1)

現

株 仲 値

B